



ホームページで毎日公開しているブログも是非ご覧ください!  
ブログへアクセス

**8月4日更新**  
**マジックのタネ、**  
**コンプのタネ。**

地方で生きるマジシャンとして、子どもたちのためにできる事はないかなあというヒラメキ。ただ、ショーをみてもうったり、タネを教えたりするだけじゃなく、プロマジシャンとして日頃考えている事を伝えたい! きっと、何かのお役に立てるはず!と、北日本新聞さんに相談したら主催になっていただけること。高岡、小矢部の二会場で「小学生マジシャン職業体験」の開催が実現しました!

プロマジシャンとしての活動をはじめた頃、「マジックは子供が楽しむもの!」という偏見が富山県内に広がっているのを感じたのね。「子ども騙しな芸だ!」と思っ

**手品師の仕事種明かし**

マジシャンの仕事に憧れる職業体験が毎日、高岡市下野野公民館で行われた。参加者は興味を持った手品などに取り組みながら仕事の内容やマジックの歴史、種類などを学んでいくんだ。

【web up 編集部】

**高岡 小学生25人 職業体験**

北日本新聞中伏木支店が夏休み特別企画として、高岡市内内外の小学生25名を募集し、マジックの種明かしを体験してもらった。参加者はマジックの歴史や種類、マジックの仕組みやタネの秘密、マジックの歴史や種類などを学んでいくんだ。

ている大人が多くつてモヤモヤしたのを覚えてる。だからコンプは、『大人が楽しめるマジックショー』を常に意識してきたのだ。

四年前、あすなる小児歯科医院の院長先生に出会い、魔法学校がスタート。毎日子供たちと触れ合い、純粋な驚きの表情や笑顔を観ていると、もっと広い視野でマジシャンとしての役割について考えないといけないなあと気づかされたのね。

今回の企画はその考えから生まれ、思いを押し付けてもしょうがない。子どもたちの心

生まれたのでした。一人のマジシャンに、そんなに大きな力があるわけではない。

だけど、自分自身、子どもの頃聞いた、両親はもろもろ地域の大人たちの言葉や体験したさまざまなエピソードが、今になって、突然頭をよぎったり、悩み、迷ったときに背中をおしてくれたりしているのは事実なのだ。

一瞬で創り出す「非日常の世界」をランチタイムに満喫

**【毎週金曜日に開催】**  
**フライデーマジック**

第一イン新湊1階レストラン・リープルのランチバイキングを楽しんだあと、テーブルマジックをご覧ください。

◎第一イン新湊1階レストラン・リープル  
◎11:30~14:00  
※お問い合わせ/0766-82-4111

いつでもどこでも聴ける

**コンプラジオ**

毎週金曜日更新  
「コンプラジオで検索」



高岡、小矢部の二会場で開催した「小学生・マジシャン・職業体験」

の中に、楽しい時間を通じて、いつか芽がでるタネをまく事ができてほしいな、と思う。\*ブログより抜粋(一部修正)

**マジックは結構です**

◆「マジックを観たくない」「結構です」というお客様にお会いすると、かつての自分をお出し出す。コンプレッサーのマジックを観て、その奥深さを知るまで「どうせタネがあるんだろ」「何が楽しいの」と心の中で呟いていました。だからマジックは観たくない」とおっしゃるお客様が持ちが理解できるのです。◆先日テーブルマジックのお仕事で「マジックは結構です」というお客様に会いました。お話しを聞くと、今までマジックを「生で観たことがない」人達で、「手品に興味がない」だから「観たくない」そうです。◆コンプオフィスには「マジックは人」という考えがあります。何を演じるかという事よりも、誰が演じるかが大切で、そのために「人間性」を磨いていくという考えです。◆短い時間でテーブルマジックを行う時は特にそのことを考えます。不思議を楽しむでいただき、笑っていたら、そしてマジックをまた観たいと思ってもらえるように。◆そのお客様から最後には「お願いもう一回やってください」と拍手をいただきました。すぐくうれい瞬間でした。

ともやんブログもご覧ください  
<http://tomoyan-comp-office.com/>

**北日本新聞主催**  
**コンプレッサー単独ライブ**  
ご来場ありがとうございました!

ステージショーならではの演目も。

写真撮影会も開催

**息のむマジック続々**

高岡市福野町の地元の文化センター「コンプレッサー」で、人気マジシャンのタネを伝授するマジックショーを開催しました。